

満開!!

北九州で活躍中の
シニアサークル
紹介コーナー

シニアライフ

【アロハフレンズ】 no.29

軽やかなメロディー、そのリズムに合わせたしなやかな手足、体の動き、そして笑顔。今、フラダンスが全国で親しまれ、愛好者が増えている。

北九州市でも各市民センターで講座が開かれているが、ここ櫻田市民センターでは九州における先駆者ともいえるメンバーもいて、一段と活発です。



講 師
岩吉 啓子さん(58歳)

12、13年前、畠田先生の勧めで講座を見学し高齢者が生き生きとしているのを見て自分も始めました。フラダンスの踊り、手の振りは言葉の表現なのです。手話なのですね。音楽とともに心を、愛を豊かに表現するのです。心も体も健康になり衣装も心をなごませます。普段の生活から一歩脱皮できますよ。



代 表
竹村 正子さん(76歳)



畠田先生の紹介で教室に入会しました。その後、インストラクターの資格をとり、皆さんと練習をしています。毎月3回の例会は皆さんと仲良く踊れるので健康にも良く、老化防止にも良いです。また、練習後のおしゃべりがとてもhappyです。

アロハフレンズ

設 立／平成6年10月

会員数／16名

活動日／第1・2・3火曜日

9:30～12:30

活動方針／

いつまでも若々しく、健康を保てるよう活動しています。

■お問合せ先

八幡東区 櫻田市民センター

☎ 093-653-1185

アロハフレンズクラブ顧問・相談役
畠田 ミユキさん(91歳)

平成元年にフラダンスが九州に上陸したとのニュースが流れ、福岡市まで習いに通い始めました。実は戦後間もないころ英語を学び、そこでフラダンスの存在も知って「いつか自分も」と思っていたからです。優美で健康的というイメージ通り。おかげで病気一つせず、時には今もアドバイスをしています。